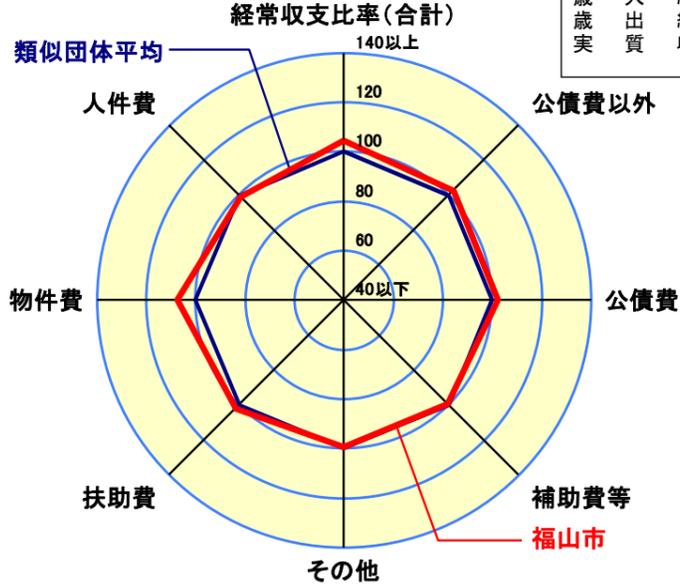
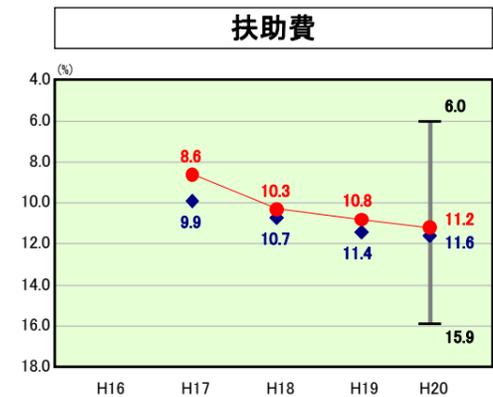
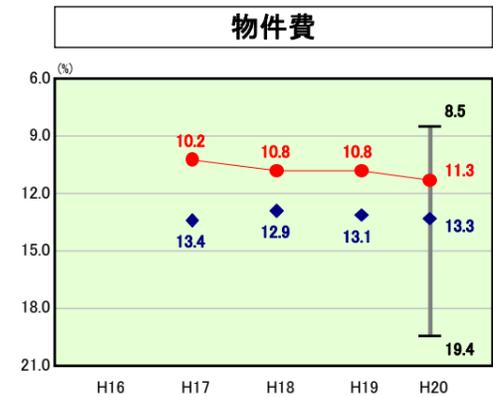
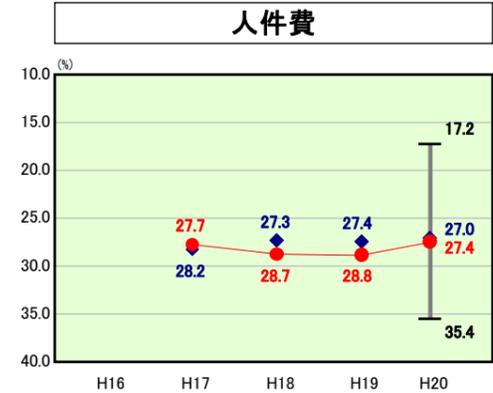
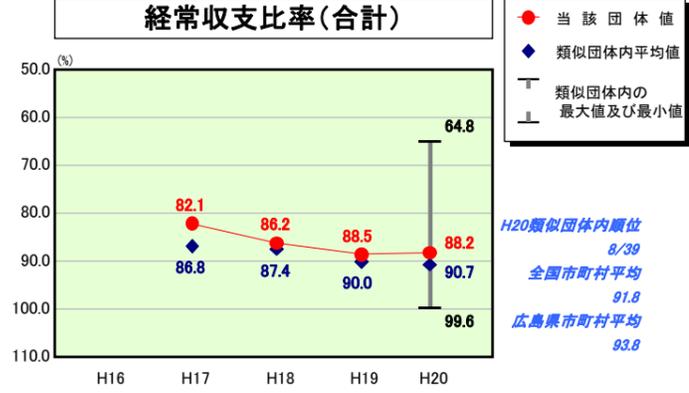


# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析

人面標準	口積	463,817人(H21.3.31現在)
歳入総額	規模	518.07 km <sup>2</sup>
歳出総額		98,073,158千円
実質収支		156,609,274千円
		153,186,752千円
		2,793,694千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

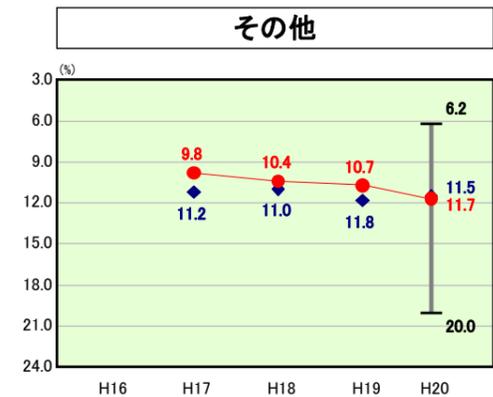
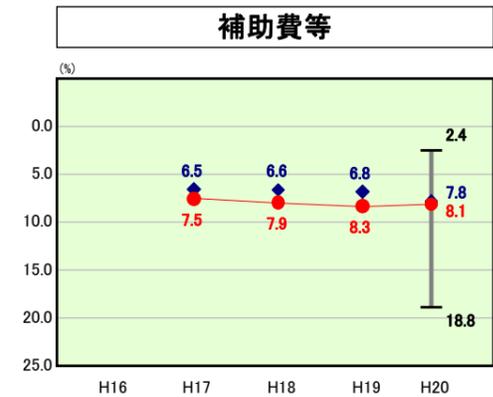
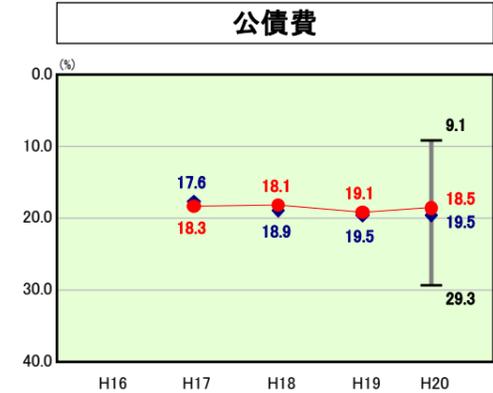
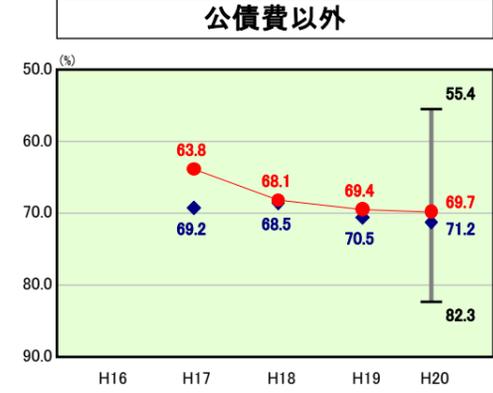
**【人件費】**  
人件費に係る経常収支比率については、前年度よりも1.4ポイント改善しているものの、県内市町の平均より0.3ポイント、類似団体の平均より0.4ポイント高くなっている。今後も引き続き、定員管理及び給与の適正化に努め、人件費の総額抑制を図る。

**【扶助費】**  
扶助費に係る経常収支比率については、生活保護費などの増加により、前年度より上昇し、類似団体の平均とほぼ同水準となっている。

**【公債費】**  
公債費に係る経常収支比率については、類似団体の平均を若干下回っている。継続的な公債費対策に取り組んでいるが、依然として高水準で推移しており、引き続き、繰上償還や元金償還額の範囲内での市債の借入れなどの公債費対策に積極的に取り組む。

**【補助費等】**  
補助費等に係る経常収支比率については、前年度より低下し、類似団体の平均とほぼ同水準となっている。

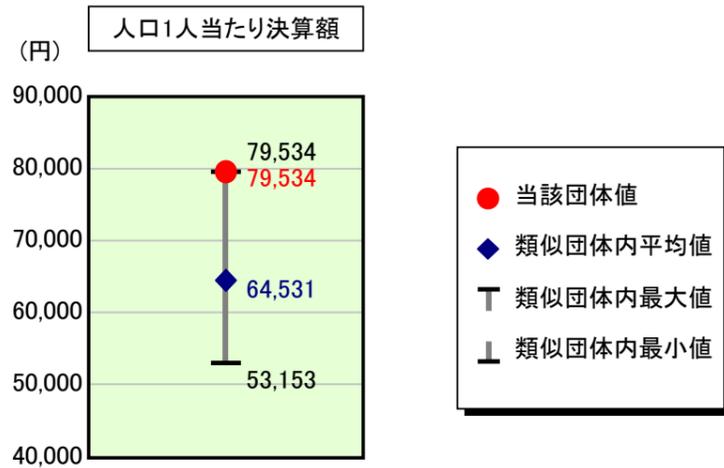
**【その他】**  
その他の経費に係る経常収支比率については、後期高齢者医療事業会計への繰出金などの増加により、前年度より上昇し、類似団体の平均とほぼ同水準となっている。



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

広島県 福山市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



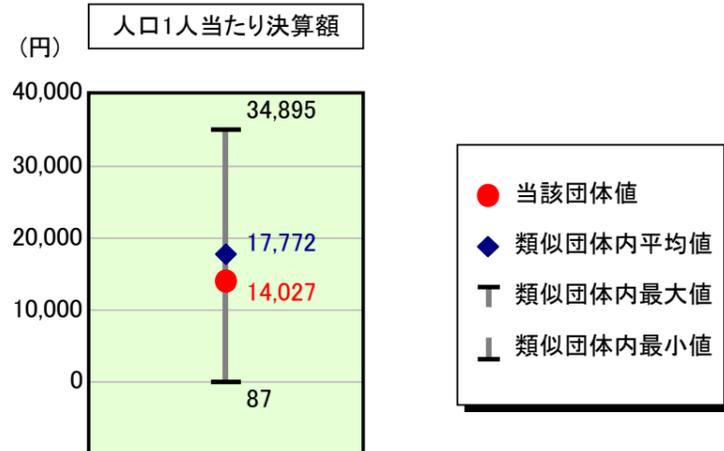
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	33,070,819	71,301	65,110	9.5
賃金(物件費)	1,753,281	3,780	2,262	67.1
一部事務組合負担金(補助費等)	4,553,268	9,817	1,303	653.4
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	515,897	1,112	705	57.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	15	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	1,378,693	2,972	1,885	57.7
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	531,606	1,146	1,339	▲ 14.4
▲退職金	▲ 4,914,409	▲ 10,596	▲ 8,087	▲ 31.0
合計	36,889,155	79,534	64,531	23.2

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	6.64	6.52	0.12
ラスパイレス指数	100.3	100.6	▲ 0.3

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

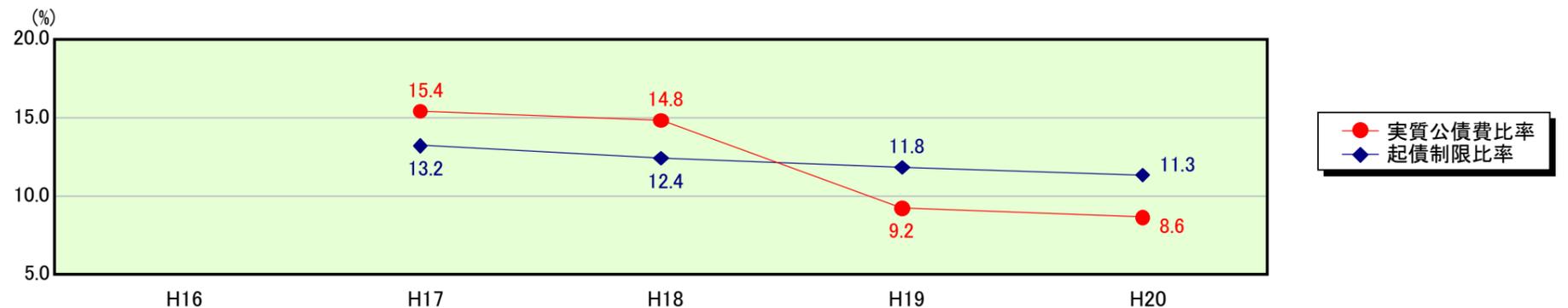


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	13,334,233	28,749	33,640	▲ 14.5
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	106	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	5,646,385	12,174	11,782	3.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	137,501	296	657	▲ 54.9
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	326,984	705	1,375	▲ 48.7
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	22	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 12,939,035	▲ 27,897	▲ 29,810	▲ 6.4
合計	6,506,068	14,027	17,772	▲ 21.1

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

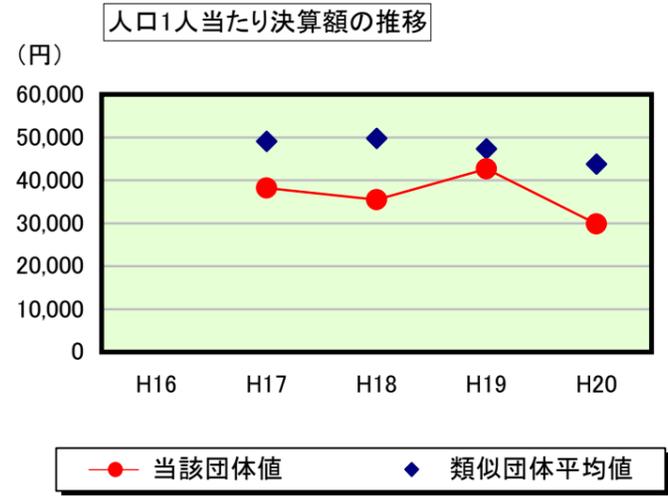
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

広島県 福山市

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H17	17,692,340	38,217	-	49,058	-	-
うち単独分	13,903,885	30,033	-	32,327	-	-
H18	16,454,053	35,504	▲ 7.1	49,738	1.4	▲ 8.5
うち単独分	11,462,253	24,733	▲ 17.6	31,851	▲ 1.5	▲ 16.1
H19	19,787,660	42,651	20.1	47,326	▲ 4.8	24.9
うち単独分	12,072,476	26,021	5.2	29,056	▲ 8.8	14.0
H20	13,847,379	29,855	▲ 30.0	43,753	▲ 7.5	▲ 22.5
うち単独分	9,290,540	20,031	▲ 23.0	27,265	▲ 6.2	▲ 16.8
過去5年間平均	16,945,358	36,557	▲ 5.7	47,469	▲ 3.6	▲ 2.1
うち単独分	11,682,289	25,205	▲ 11.8	30,125	▲ 5.5	▲ 6.3